



日本の心を形に

建築と文化の融合

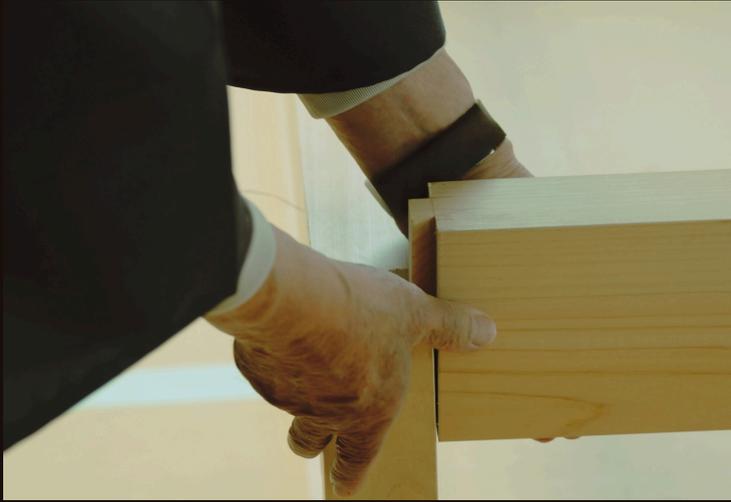
長い歴史を持つ技術を
現代と未来に繋ぐ



宮大工 | Masayoshi Sagara

相良 昌義

建築の道を挑戦と情熱で究める



【生い立ち】

1974年千葉県市川市に生まれ、大工だった父親の影響を受けて幼少期から建築に興味を抱くようになりました。当時、硬式野球の主将を務め、プロを目指すほどの熱意がありましたが、父の建築現場を手伝い始めたことで、その情熱は建築へと向かいました。特に、神社仏閣の『屋根の反り上げ技術』に心を奪われ、これが人生の転機となります。この技術を極めるために京都へ向かい、宮大工としての修行を開始します。

【独立】

神社仏閣の工務店で10年修行をして京都で独立。しかし縦と横の繋がりをうまく作れず技術だけではビジネスがうまくいかないことを経験。そんな荒波にも負けず乗り越えられています。

【新たな挑戦】

その後、新たな挑戦を模索。若くくすぶっている建築士の力になればと、地方の日本家屋を地域住民や若手職人と共にリノベーションし、伝統技術の継承と地域活性化を目的に『伝統職人塾』を立ち上げます。さらに、宮大工として情熱は海外にも向けられ、モナコやフランス、ロサンゼルスでの作品展示を構想。メイドインジャパンの価値を世界に広めることを考えています。そんな彼の仕事は、日本の美と伝統を未来へ繋ぐ架け橋です。

【代表作】

- ・フランス パリのサンジェルマン
- ・地元市川にある葛飾八幡宮の弓道場
- ・京都迎賓館の新築工事など他多数

【趣味】

- ・スキューバダイビング/野球/茶道

☎ 090-6664-5386

🌐 <https://www.sagaramasayoshi.com>

website



facebook



interview

